

5. 一般消費者等に起因する事故防止対策
 ②用途別周知パンフレットの作成・配布



○一般社団法人全国LPガス協会は、用途別周知パンフレットを作成し、LPガス販売事業者等を通じて一般消費者等に配布。

5. 一般消費者等に起因する事故防止対策

③ バランス型ふろがまについての注意喚起のためのリーフレット

○経済産業省は、バランス型ふろがまの使用に向けて安心なガス機器への取り替え、使用上の注意についてのリーフレットを平成25年2月に作成、周知。

○平成25年2月21日に独立行政法人製品評価技術基盤機構で行われた「NITE・製品安全センター記者説明会」にて周知。

http://www.meti.go.jp/policy/safety_security/industrial_safety/sangyo/lpgas/detail/lpghoansyuuchi.html

バランス型ふろがまをお使いの皆さまへ



お宅のふろがまは安全ですか？

乾電池を使用しない、点火レバー方式の古いタイプのバランス型ふろがまは、操作によっては機器内に未燃ガスが溜まり、異常着火することがあり、大変危険です。

異常着火を防ぐために、確実に点火することができる
安全性が向上したあしんなガス機器へのお取替えをおすすめします。

CASE1 乾電池を使用したバランス型ふろがま

乾電池とマイコン制御によって点火する能力が上がり、確実に点火することができ、未燃ガスの溜りを防ぐことができます。電池切れで点火能力が一定以下に低下すると、機器が停止し、ガスが出なくなるなど安全性が向上しています。

※平成23年4月以降にメーカー出荷されたバランス型ふろがまは、すべて乾電池とマイコン制御に変わっています。

CASE2 給湯付ふろがま(壁貫通型機器)

バランス型ふろがまの給湯気筒の部分に、給湯気筒と同じ大きさの給湯付ふろがまを設置できます。点火操作などの制御をすべて自動的にを行い、点火する能力が高いため確実に点火することができます。点火できなかった場合でも未燃ガスを排出する機構を有しているため、安全性がさらに向上しています。なお、バランス型ふろがまを設置していた部分に機器がなくするため、浴槽を広くすることもできます。

点火レバー方式の古いタイプのバランス型ふろがまはご注意ください!

⚠ 未燃ガスによる異常着火に注意

●点火操作時
口火(たね火)がなかなかつかないときに点火操作を繰り返すと機器内に未燃ガスが溜まり、異常着火により火傷などをして大変危険です。

●シャワー・追いだし時
「シャワー」や「追いだし」を使用する際に口火(たね火)がつきにくかったり、「シャワー」や「追いだし」を使用中に急にお湯が出なくなった場合には、しばらく時間を置いてから再点火の操作をしてください。すぐに再点火の操作をすると、機器内に残った未燃ガスに引火して、大きな音や振動が発生したり、場合によってはふろがまが変形し近くにいる人に危害を加える、又は、火災に至るなど大変危険です。

●排水口のつまりに注意
排水口がつまり、ふろがまが水に浸かっていると機器内に水が浸入して、点火しにくくなったり、故障や火災の原因になります。



点火しない時は再操作をやめ、つまみを消火(止)の位置に戻して、ガス販売店等に連絡してください。

5. 一般消費者等に起因する事故防止対策 ④消費者への注意喚起のためのリーフレット

○経済産業省は、消費者起因の事故防止のための以下のリーフレットを作成し、ホームページに掲載。

- ガス栓カバーによる誤開放防止
- 消費機器管理による事故防止

LPガスをご利用の皆さまへ

誤開放事故を防止するちいさな安全機器

ガス栓カバー

って、
ご存じですか。

近年、二口ガス栓でガス機器に接続されていない方の元栓を開けてしまう「誤開放」事故が増えています。誤開放はガス漏れや火災につながるおそれがあり、大変危険です。

誤開放とは、ガス機器につながらない未使用の元栓のつまみを間違えて開けてしまうことです。

未使用のガスの元栓を間違えて開けてしまわないようにガードする **ガス栓カバー**

面倒な工事は不要です!

結束バンド 元栓カバー

「ガス栓カバー」について詳しくは、LPガス販売店へおたずねください。

経済産業省

http://www.meti.go.jp/policy/safety_security/industrial_safety/sangyo/lpgas/files/gokaihou.pdf

ガス栓カバー

消費機器管理

http://www.meti.go.jp/policy/safety_security/industrial_safety/sangyo/lpgas/files/kikikanri.pdf

LPガスをご利用の皆さまへ

このようなガス機器 お使いではありませんか!

近年、火がつきにくいガス機器や古いゴムホースなどを原因としたガス漏れやCO(一酸化炭素)中毒事故が目立っています。このようなガス機器を使い続けると大変危険です。すぐにLPガス販売店に連絡しましょう。

点火しにくいガス機器は!
点火操作を何度も繰り返すと、機器内に溜まったガスに引火し危険です。
*乾電池が切れていると点火できません。

古くなったゴムホース(ゴム管)は!
焼けこげやひび割れのあるゴムホースは、ガス漏れの危険があるためすぐ交換しましょう。また、ゴムホースはガスの元栓の赤い線まで差し込まれているか、ホースバンドで固定されているかの確認もしましょう。

使っていないガスの元栓は!
ガス機器に接続されていないガスの元栓のつまみを間違えて開けてしまう「誤開放」事故が増えています。つまみは「閉」になっているか、しっかり確認しましょう。

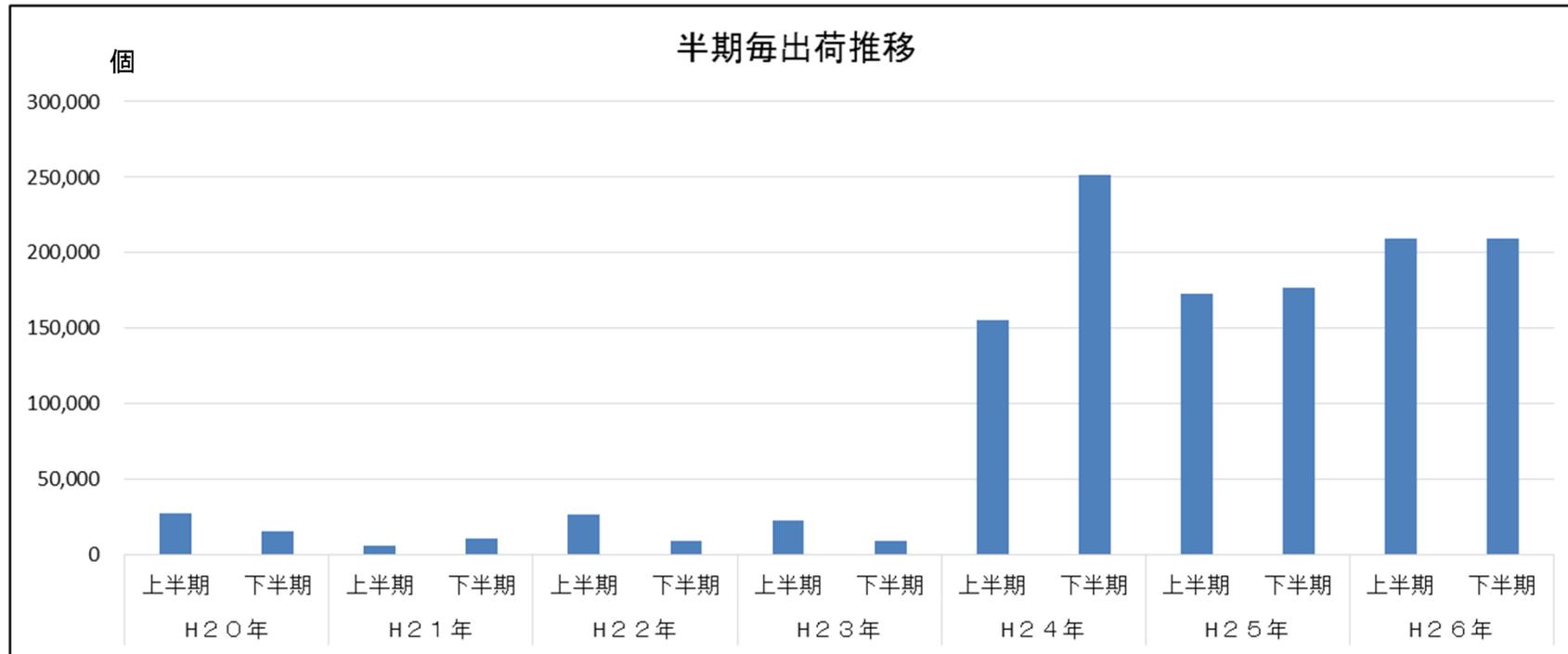
お使いのガス機器は大丈夫ですか。
少しでも不安を感じましたら、LPガス販売店に連絡し、点検を依頼しましょう。

経済産業省

5. 一般消費者等に起因する事故防止対策

⑤ガス栓カバーの出荷数

○ガス栓カバーの出荷数は、平成23年に比べ、平成24年は約13倍、平成25年は約11倍、平成26年は約13倍。



暦年	H20年		H21年		H22年		H23年		H24年		H25年		H26年		累計
	上半期(1-6月)	下半期(7-12月)	上半期	下半期	上半期	下半期	上半期	下半期	上半期	下半期	上半期	下半期	上半期	下半期	
出荷数	26,847	15,333	5,585	10,675	26,052	9,120	22,642	8,752	155,144	250,858	172,268	176,508	209,435	209,467	1,298,686

出典: 一般社団法人日本エルピーガス供給機器工業会

5. 一般消費者等に起因する事故防止対策

⑥パロマ製半密閉式ガス瞬間湯沸器の発見状況について

- 直近1年間(平成26年2月から平成27年1月末)において、LPガス販売事業者と都市ガス事業者からの連絡により、消費生活用製品安全法の回収命令の対象機器が12件発見された。このうちLPガス販売事業者によるものは9件であった。
- 空き部屋や使用していない建物を使用する為に点検等を行った際、8件発見された。空き部屋等にも対象機器が存在する可能性を踏まえ、周知を継続することが必要。

LPガス販売事業者、都市ガス事業者の再点検により対象製品を確認したもの

	平成26年												平成27年	合計
	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月		
累計(ガス事業者等の再点検により確認)	530	533	534	536	538	539	539	539	539	540	541	541	-	
増加数(ガス事業者等の再点検により確認)	1	3	1	2	2	1	0	0	0	1	1	0	12	
うちLPガス販売事業者が確認	1	1	1	1	2	1	0	0	0	1	1	0	9	
空室・不使用建物等	1	1	1	1	1	1	0	0	0	1	1	0	8	
ガス供給無し	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	
開栓使用中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

5. 一般消費者等に起因する事故防止対策
 ⑦経済産業省 製品安全ガイドリコール情報(1/3)

○製品安全ガイドから、平成19年5月以降に実施されたリコール情報を確認できる。
 ふろがま http://www.meti.go.jp/product_safety/recall/nenshou_3.html

ふろがま

リコール日	リコール製品名 (詳細は、製品名をクリックしてください)	リコール実施事業者名 (赤字で記載されている事業者は重大製品事故契機リコール)
2013年3月7日 (再周知)	<u>ガスふろがま、バーナー、ガスストーブ</u>	株式会社世田谷製作所
2011年6月22日	<u>密閉式(BF式)ガスふろがま(電池式)</u>	ガスター株式会社 東京ガス株式会社 大阪ガス株式会社 リンナイ株式会社 株式会社長府製作所
2007年8月1日	寒冷地向けシャワー付きバランス型 ふろがま(都市ガス用)	株式会社ガスター 株式会社NAX リンナイ株式会社 北海道ガス株式会社

赤字: 重大製品事故契機リコール
 黒字: 自主リコール

計3品目

5. 一般消費者等に起因する事故防止対策
 ⑦経済産業省 製品安全ガイドリコール情報(2/3)

給湯器 http://www.meti.go.jp/product_safety/recall/nenshou_2.html

給湯器

2011年2月4日

給湯暖房用熱源機

リナイ株式会社
 ガスター株式会社
 東京ガス株式会社
 大阪ガス株式会社
 東邦ガス株式会社
 北海道ガス株式会社
 株式会社NAX
 東京ガスエネルギー株式会社

2007年7月27日

ガス給湯暖房機

株式会社ハーマンプロ
 株式会社ハーマン
 大阪ガス株式会社

2007年6月9日

ガスふろ給湯器
 屋外据置型風呂給湯器

株式会社ノーリツ
 株式会社日立ハウステック
 東京ガス株式会社

計3品目

赤字: 重大製品事故契機リコール
 黒字: 自主リコール

5. 一般消費者等に起因する事故防止対策
⑦経済産業省 製品安全ガイドリコール情報(3/3)

燃焼機器 http://www.meti.go.jp/product_safety/recall/nenshou.html

燃焼機器

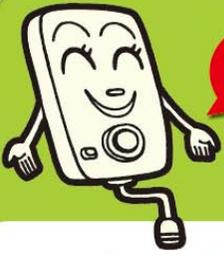
2014年12月11日	トーチバーナー	株式会社旭製作所 (岩谷産業株式会社ブランド)
2014年5月29日	浴室暖房乾燥機	製造元:株式会社ハーマン 販売先:株式会社ノーリツ 販売先:大阪ガス株式会社 販売先:東京ガス株式会社
2014年1月24日	ガスコード(都市ガス用)	販売:大阪ガス株式会社 製造:住友ゴム工業株式会社
2008年9月9日	ガス衣類乾燥機	松下電器産業株式会社 東京ガス株式会社 大阪ガス株式会社 東邦ガス株式会社

赤字:重大製品事故契機リコール
黒字:自主リコール

計4品目

5. 一般消費者等に起因する事故防止対策

⑧長期使用製品安全点検制度の普及啓発(LPガス安全委員会/経済産業省)(1/2)



実行しましょう
3つの
チェック

“あなたのLPガス”の 安全・安心へ!

日頃のチェックと再確認でCO中毒事故・ガス漏れ事故を防ぎましょう。

チェック1 ✓ **ガス器具を使う時には 必ず換気を**

空気(酸素)不足のままガスなど、いろいろな物が燃焼すると有毒なCOが発生します。COは「無色・無臭」のため、気付かないうちにCO中毒を起こし、死に至る場合もあります。ガスを使う時は、換気扇を回す・ときどき窓も開けるなどの**換気**をして新鮮な空気に入れ換えましょう。



チェック2 ✓ **点火しにくいガス器具には 点検を**

点火ミスを繰り返すと器具内に溜まったガスに引火し、事故につながる恐れがあります。また点火時は、炎の色が青いことを目で確認し、異常を感じたらすぐにLPガス販売店に点検の依頼をしましょう。

※**乾電池**が切れていると点火できません。



チェック3 ✓ **使っていないガスの元栓には 防止を**

誤開放防止のため、使っていないガスの元栓のつまみは「閉」にし、**ガス栓カバー**と**ゴムキャップ**をつけましょう。

ゴムホース(ゴム管)にひび割れや焼け焦げのあるものは交換をしましょう。



警報器の交換期限もチェックしましょう。

万が一のガス漏れやCOが発生した場合、ブザーや音声で異常を知らせてくれる安全器具の警報器には交換期限があります。**5年**を過ぎたら新しい警報器と取り換えてください。



ガス警報器 CO警報器

◆異常があれば、すぐ連絡を◆

ガス臭い・ガス漏れなどの異常を感じたら使用をやめ「**緊急時の連絡先**」へすぐ連絡をしましょう。

※緊急時の連絡先はあらかじめLPガス販売店に確認してください。

**緊急時は
夜間休日にも対応
30分以内に対応**



人と地球にスマイルを
10月10日はLPガスの日

**地震など災害後に
ガスの使用を再開する時は!**

必ず次の安全確認を行ってからガスの使用を再開しましょう。

✓ **安全確認① ガス漏れやガス臭い時は**
ガスを使用せず、器具栓、ガスの元栓、メーターガス栓および容器バルブをすべて閉めて、「LPガス販売店」が「緊急時の連絡先」へ連絡してください。

✓ **安全確認② ガス器具が損傷していた時は**
ガスを使用せず、ガス器具メーカーに修理を依頼してください。

ガスメーター「復帰操作」時の注意

- ガスメーターがしゃ断された場合は、ガスメーターの表示を確認してから復帰操作を行ってください。
- 復帰操作をしても復帰しない場合は、復帰操作を繰り返さず「LPガス販売店」の点検を受けてください。

※ガスメーターの復帰方法などの詳しい情報は、LPガス安全委員会ホームページでご確認ください。



特定保守製品
を買ったら

↓

長期使用製品安全点検制度
を活用しましょう!

- ①ガス器具購入店から**点検制度**についての**説明**を受けましょう。
- ②**所有者票**をガス器具購入店に渡すか、ガス器具メーカーに郵送し、**登録**しましょう。
- ③点検時期が来ると通知が届きます。ガス器具メーカーに**点検(有料)**を依頼しましょう。

※点検を受けていただくことが法律で求められています。

今お使いのガス器具も点検が受けられます。

平成21年度4月以前に製造された製品は法定点検の対象外ですが、**お客様の依頼**があれば、法定点検に準じた点検を行います。点検・調査・修理・改善**(有料)**については、ガス器具メーカーにご相談ください。

LPガス安全委員会 / 経済産業省

詳しい情報はLPガス安全委員会のホームページでご確認ください。
LPガス安全委員会 検索 <http://www.lpg.or.jp/>

長期使用製品安全点検制度の紹介(平成26年10月に週刊誌に掲載)